

◆日本共産党は、大軍拡・大増税許さず、命と暮らしを守る政治実現に全力を尽くします

休日当番病・医院

2月5日(日)

- ◆内科 苦小牧呼吸器内科クリニック 35-0002
- ◆外科 につしん泌尿器科クリニック 71-1100
- ◆歯科 ときわ歯科クリニック 68-1182

2月11日(土) <祝日>

- ◆内科 加藤胃腸科内科クリニック 35-2125
- ◆外科 苦小牧泌尿器科・循環器内科 57-0455
- ◆歯科 かの歯科医院 33-0432

診療時間：内科・外科＝9時～17時、歯科＝9時～12時
本誌は、毎週火曜日に編集しますので、その後に休日当番医が変更になってお知らせすることはできません。
ご利用される際には、あらかじめ電話でお確かめください。

法律相談



2月24日(金)
遠藤 正大弁護士

(定員になり次第締め切ります)
日本共産党苦小牧地区委員会
苦小牧市見山町2-2-6 申込56-5002

米海軍ミサイル駆逐艦「ラファエル・ペラルタ」が1月30日早朝、苦小牧港・西港に入港し、氷点下12度の寒さを突いて「苦小牧港の軍港化阻止実行委員会」(横山傑実行委員長)が苦小牧地区労働議長(長)は、入港に反対する抗議集会を港に隣接する汐見町の岸壁広場で行いま

した。苦小牧市に米艦船が寄港するのは9年ぶり6隻目です。ラファエル・ペラルタは9217トで乗組員319人、入港目的は補給と休養、観光などとしています。3日に西港を離れました。午前7時からの抗議集会を避けるかのように米艦船は6時45分、早めに抗議にきた人たちの目の前を通り、集会に駆けつけた30人の参加者は、「米艦船は苦小牧港に来るな」「非核平和都市に軍艦は来るな」「港の安全を守れ」などと力強くシュプレヒコールを行いました。

集会で横山委員長は、「米軍は自国や他の先進国では許されていないことを日本国内では当たり前のようにやっています。民間の港を自由に使えるように思わせてはいけません。非核平和都市に住む私たちが声をあげていきましよう」とあいさつ。日本共産党の小野寺幸恵苦小牧市議は、「商工会議所主催で入港セレモニーや歓迎夕食会を行い、米兵のために駅前やイオンショッピングセンターまで30分ごとにシャトルバスを用



など、過剰なおもてなしです」と指摘。「観光や親善が目的であるなら軍艦ではなく民間フェリーを使えばいいのであり、まさに慣習作戦

です。引き続き艦船は来るな声をあげましょう」と呼びかけました。参加者全員が、民間港の軍事利用にこれからは敢然と反対し、非核平和都市条例をもつまちの住民として、平和を建設する取り組みを強めていくことを誓いました。

集会には日本共産党の西敏彦苦小牧地区委員長や、苦小牧市議団の小野寺、富岡、原の3議員、森本健太地区青年学生部長らが参加しました。集会後、富岡、原の両議員は、恒例の朝宣伝に立ち、米艦船の入港に抗議し、政府が進める大軍拡を批判しました。

全労連の前田博史副議長が当面の取り組みについて報告し、各団体の代表がスピーチ。改選問題対策法律家6団体連絡会から今村幸次郎弁護士が連帯あいさつしました。

日本共産党の小池晃書記局長が参加した国会議員団を代表して、国会情勢報告を兼ねてあいさつ。連絡会の結成を歓迎し、提起された請願署名運動を共産党あげて取り組みたいと表明。「戦争させないことが政治の責任です。平和の準備こそ求められます。大軍拡・大増税NO!のたたかいを広げましょう」と呼びかけました。苦小牧地区委員会事務所でも署名用紙を用意しています。

軍港化阻止実行委 米艦船の苦小牧港入港に抗議 来るな

非核平和都市の商業港を軍事利用するな



寄港に抗議する小野寺市議

マイナカード強制になる健康保険証の廃止撤回を 日本共産党

などを盛り込んだ安保3文書を閣議決定するも、日本は戦争か平和かの歴史的岐路に立っています。いまこそ平和運動をしてきた勢力が結集し、こうした政治に反対する大きな運動を広げよう」とあいさつしました。

大軍拡も大増税もNO! 対話の外交で平和を守ろう



幅広い個人・団体と共同し、岸田政権が狙う大軍拡・大増税に反対する一点で大きな世論をつくらうと、「大軍拡・大増税NO! 連絡会」(略称)が1月23日、結成されました。「安保3文書」の閣議決定撤回をはじめ、戦争へと向かう政治を変えるため、請願署名「平和、いのち、くらしを壊す大軍拡、大増税に反対する請願署名」の取り組みや全国各地で宣伝行動を展開していくとしています。

呼びかけ団体は、憲法共同センター、安保政策中央実行委員会、国民大運動実行委員会、賛同者や共闘を広げていくとしています。

衆院第1議員会館で行われた結成集会で、主催者を代表して新日本婦人の会の米山淳子会長は、岸田政権が憲法違反の「敵基地攻撃能力」保有

3月18日●政治に春をよぶつどい

大門氏 優しく強い経済語る



売します。

☆

☆

3月18日(土) 14時から

苦小牧市民会館小ホール

資料代 300円

問合せ 共産党苦小牧地区

委員会 電話56・50002

ほんの紹介

●「カジノミクス」大門実紀

2月19日●教育学習イベント
山田記者 不登校と居場所作り報告

子どもたちにより豊かな教育の機会が保障されることを願う市民有志で活動する「子どもたちの幸せを願う教育の会」(吉崎三恵代表)は、今月19日に学習イベントを開催します。29回目です。

子どもたちにより豊かな教育の機会が保障されることを願う市民有志で活動する「子どもたちの幸せを願う教育の会」(吉崎三恵代表)は、今月19日に学習イベントを開催します。29回目です。

3月12日●フクシマを忘れない集会
菅澤弁護士 泊原発運転差止判決解説

「脱原発・自然エネルギーをすすめる苦小牧の会」は、東電福島原発事故から12年目を迎える来月、「フクシマを忘れない 2023年苦小牧集会」を開催します。

「脱原発・自然エネルギーをすすめる苦小牧の会」は、東電福島原発事故から12年目を迎える来月、「フクシマを忘れない 2023年苦小牧集会」を開催します。

生業と暮らしを守るために党
インボイス
実施中止を
日本共産党

政府は、原発運転40年のルールを変更し最長60年とするなど原発推進へ舵を切り、従来の政策の大転換をはかろうとしています。

昨年5月、札幌地裁は北電泊原発の運転差止め判決を

昨年5月、札幌地裁は北電泊原発の運転差止め判決を



札幌厚別区の新春の集いで(29日)

「戦争する国づくりへ突き進むものであり断じて受け入れられません。これに真正面から対決し、阻止のためにたたかう共産党を必ず躍進させてください。そのためにあなたも日本共産党に入ってください」と訴えました。厚別では、長く「赤旗」を購読し、応援してくださった方を共産党に迎えることができました。この決意に応え、国会論戦でも大いにがんばります。

紙智子(かみ・ともこ) 日本共産党参議院議員

2.11 反戦平和集会
アフガニスタンの女性運動のいま

講師 清末 愛砂さん (入場無料)

◆室蘭工業大学教授(憲法学・ジェンダー法学)

●2月11日(土) 午後6時

●アイビープラザ 講習室

主催: 思想と信教の自由を守る苦小牧市民会議 丸 徹代表 Tel 32-4509

国会かけある記
紙ともこです統一地方選勝利
国会論戦に全力

1月23日から通常国会が始まり、参議院では共産党を代表して小池晃書記局長が質問。岸田文雄首相は年頭に「積み残してきた多くの問題、先送りできない問題に正面から向き合い、一つひとつ答えを出す」とのべましたが、自民党と統一協会との癒着も、政治とカネ問題も解明できていないと指摘し、メスを入れるべきだと追及すると、本会議場は野党席から「そうだ!」と共感の拍手が起きました。

赤旗日曜版(1月29日付け)は、自民党が1980年代に統一協会の関係団体の学者グループを招いた学

中学卒業まで通院に助成を。「乳幼児等医療費助成制度の年齢拡大を求める署名」にご協力をお願いします。